

## 開発科目「グローバルライフ」について (2024年度版)

本校では、グローバルイシューに対して「当事者性」をもって取り組んでいくこと、そのためには様々な現場を訪れ1次情報に触れることを重視している。しかし、すべての高校生がそのような多くの現場で学ぶことはできない。そのため、「グローバルライフ」では、すべての生徒がグローバルな課題と向き合い、世界の諸課題に対して当事者として関わっていきける素養を身に付けるために（地球市民性の醸成）、高等学校必修科目である「家庭基礎」をベースに開発を行っている。本科目は1年次生の必修科目として2単位で開設している。

本科目を開発するに至った背景に、「国際問題」「グローバル化」といった事柄に対して、一部の特別な人が関わるものだと考え自分事としてとらえられない生徒、そして教員も少なからずいる現状があげられる。この課題を解決するために、「日常生活がすでに世界とつながっている。これからは、誰もが世界とのつながりを考えたうえで生活をする必要がある」という当事者意識を芽生えさせる必要があると考えた。これを学校教育のなかで実現するには、生活課題から問題意識を育む家庭科の果たせる役割は大きく、そして家庭科と他教科が協働することでその可能性をさらに広げられるという考えのもと、本科目をSGHから引き続き実施している。

本科目の学習目標は、学習指導要領「家庭基礎」の目標に地球市民性を育むため、1) 日常生活の中から世界とのつながりを意識させること、2) 地球規模で考え、地球に暮らす一人としての意識を持たせることの2点を追加した。さらに地歴公民科、外国語科、国際科、農業科、工業科など複数の教科の教員で授業案の作成や授業運営を行った。今年度は4名の教員で授業を担当し、4クラス同時並行のローテーションで授業展開を行っている。

### ・本科目の目標

上記のような科目開発の背景をふまえ、本科目の目標を次のように設定している。

「人の一生、生活に関する学びを地球規模で考え、地球に暮らす一人としての意識を持たせる。家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得していく中で、日常生活の中から世界とのつながりを意識し、自分の生活、家庭、地域の生活課題を主体的に解決するとともに生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる」

「日本と世界とのつながりを理解し、これからの自分の生活を創造するための3つの力を身につける」

- 1) 日常生活の先にある世界を想像できる力
- 2) 日常生活から世界の課題を発見できる力
- 3) 自分の考えを他者に伝え相互に共有できる力

これらの3つの力を身につけるため、「自ら調べ、課題を発見すること」「他者との意見共有」などの時間も重視している。

### ・学習内容

本来の「家庭基礎」における学習内容は多岐にわたる。そのため、家庭基礎で身につけさせたい概念などをふまえて、生徒が実感しやすく発展的に考えることのできる分野を絞り、開発していくこととした。最終的に、衣分野、食分野、社会との共生分野、生活とグローバル課題を考える分野の4分野で内容を構成した。本科目では、いかに“自分のこと”としてとらえられるかを大切に、身近なことから考え続けていくことを願い、題材を選定している。

(年間学習計画参照)

R5 グローバルライフ 年間計画 (改正版)								
1 学期								
月	日	曜	回	学校行事	A組	B組	C組	D組
					学習項目	学習項目	学習項目	学習項目
4	17	月	1	授業開始	1) 事前アンケート、ガイダンス			
	24	月	2		1-1)衣①	1-1)食①	1-1)共生①	1-1)生活とグローバル課題①
	1	月	3		1-2)衣②	1-2)食②	1-2)共生②	1-2)生活とグローバル課題②
	8	月	4		1-3)衣③	1-3)食③	1-3)共生③	1-3)生活とグローバル課題③
5	15	月	5	教育実習着任式	1-4)衣④	1-4)食④	1-4)共生④	1-4)生活とグローバル課題④
	22	月		体育祭代休				
	29	月	6		2) DVD視聴「ファストファッション」			
6	5	月	7		1-5)衣⑤	1-5)食⑤	1-5)共生⑤	1-5)生活とグローバル課題⑤
	12	月	8		3) やさしい日本語で伝える～			
	19	月	9		4) 勝浦信幸先生講演「地域社会における外国人との関わり」			
26-29期末考査					1ターム目考査の代わりの課題レポートメ切「6月19日(月)」			
7	3	火	10		5) 講演			
2 学期								
9	4	月	1		2-1)生活とグローバル課題①	2-1)衣①	2-1)食①	2-1)共生①
	11	月		黎明祭片付け				
	13	水	2	月曜授業	2-2)生活とグローバル課題②	2-2)衣②	2-2)食②	2-2)共生②
	18	水		敬老の日				
	25	月	3		2-3)生活とグローバル課題③	2-3)衣③	2-3)食③	2-3)共生③
10	2	月	4		2-4)生活とグローバル課題④	2-4)衣④	2-4)食④	2-4)共生④
	9			スポーツの日				
	16	月	5		2-5)生活とグローバル課題⑤	2-5)衣⑤	2-5)食⑤	2-5)共生⑤
10					2ターム目の課題レポートメ切「10月30日(月)」			
	23	月	6		3-1)共生①	3-1)生活とグローバル課題①	3-1)衣①	3-1)食①
11	30	月	7		3-2)共生②	3-2)生活とグローバル課題②	3-2)衣②	3-2)食②
	6	月	8		3-3)共生③	3-3)生活とグローバル課題③	3-3)衣③	3-3)食③
	13	月	9		3-4)共生④	3-4)生活とグローバル課題④	3-4)衣④	3-4)食④
	20	月	10		3-5)共生⑤	3-5)生活とグローバル課題⑤	3-5)衣⑤	3-5)食⑤
27-30期末考査					3ターム目の課題レポートメ切「12月4日(月)」			
3 学期								
12	4	月	1		講演			
	11	月	2		4-1)食①	4-1)共生①	4-1)生活とグローバル課題①	4-1)衣①
	18	月	3		4-2)食②	4-2)共生②	4-2)生活とグローバル課題②	4-2)衣②
	15	月	4		4-3)食③	4-3)共生③	4-3)生活とグローバル課題③	4-3)衣③
1	22	月		午後授業なし				
	29	月	5		4-4)食④	4-4)共生④	4-4)生活とグローバル課題④	4-4)衣④
	5	月	6		4-5)食⑤	4-5)共生⑤	4-5)生活とグローバル課題⑤	4-5)衣⑤
2	12			建国記念日振替休日				
	14	水	7	月曜授業	7) ミニストーリー作成			
	19	月	8		8) 各クラスで発表			
26-29期末考査					4ターム目の課題レポートメ切「2月19日(月)」			
3	4	月	9		9) クラス代表の発表、1年間のまとめ、事後アンケート			

## ・グローバルライフの評価等

1) 文部科学省および環境省が中心となり推進している、ESD推進ネットワークについて、2022年2月に、ESD推進ネットワーク活動可視化タスクフォースにより、学校教育、社会教育拠点、ビジネスセクターの3領域の連携を重点とし、推進戦略を立ててESD (SDGs教育)の導入・実践支援を行うことの重要性が示された※1。本校においては、教育活動全体でビジネスセクター、生涯教育、啓発、社会教育セクターと共同し授業を実施しており、全国のモデルケースになりえると考えている。グローバルライフはその中核となる科目であり、SDGsの推進のためにも欠くことのできない科目である。

<※1 <https://esdcenter.jp/wp-content/uploads/2022/02/1b5d14b4516187df3d7113008a3f0895.pdf>>

2) グローバルライフは、生徒の地球市民性を向上させるために1年次で実施している。この科目によって生徒のSDGs認知度の向上、SDGsの達成に向けた行動力の向上が確認されている。また、1年次で学習することにより、2年次、3年次での探求学習にむけた生徒の学びの基盤になることも確認されている(校内の調査—卒業時点でのオンライン調査)。2022年から全国の高等学校で導入された総合的な探究の時間の推進にも資する科目である。

3) グローバルライフの授業を1年間受講した生徒(2023年度入学生)へ記述式のアンケートを実施した。(次項参照)

どの授業が印象に残っていますか？ (理由とともに回答してください。)	授業をきっかけになにか行動が変わったことはありますか？	授業をきっかけになにか意識が変わったことはありますか？	グローバルライフの授業でどんな力がついたと思いますか？	グローバルライフの授業についての感想を自由に書いてください。
ディベート 自分たちが論ずべき主張に対してどのように聞き手にどのようにして効果的に伝えるのかということを中心に考えて考えることができた。	コンポスト	SDG S	世界に対して考える力	とても楽しく学ぶことができた。来年はないがこのことをよく意識して日々生活していきたい。基礎的な学習や専門的な学習からつなげる、つなぐ相互関係を意識していきたい
共生の1番始めの分野で、シカと餌にみんなが足りなくて食物連鎖をデモンストレーションしたこと、身体を動かすことで鮮明な記憶につながったので、画期的なアイデアだなと思ったから	インドネシアの現状を学んだので、パーム油を使用した食品やその他製品を買わないようにしている。	以前よりもglobal issueについて調べて考える機会が増えた	授業と実社会を結びつける力	授業でやる内容は以前にも知っていたり、習ったことがあったりしたものであったにもかかわらず、たくさんの発見や気づきがあった。復習のようになる学習によって、自分がいかに「試験」のための勉強だけに注力して来たかを知った。
共生分野の授業が印象に残っています。なぜなら、体育館で生態系のゲームをしたのが印象に残ったからです	身近にある社会問題に対して、解決しようとする行動が積極的になった	社会問題に対する知識が増えたことで、意識が全体的に変った	物事の繋がりを理解する力	身近にある問題について、ある程度知っていたつもりだったが、まだまだ知らないことが多いと気付かされた。また、その問題に対して、自分たちでも、解決する術があるということも学べたので、すごくためになった。
オー！ディア！の授業 自分を生態系の一員に位置付けてロールプレイをすることで生物の増加と減少を学ぶことが出来たからファストファッションについての授業で、知らなかった現状をたくさん知ったので、解決できるよう今後に活かしていきたいです。 共生社会の発表です。 なぜなら、自分たちで商店街を盛り上げる方法を探し、たくさんアイデアが出て、とてもよい発表ができたと思ったから。	エシカルな商品を買うようになった。  ファストファッションをあまり買わなくなった	自分の行動が後にどんな影響をもたらすのかを考えるようになった。  食品ロスを意識するようになった	製品や行動が循環によって他方に影響を与える影響を考える力。  自分で行動する力	家庭科らしさがあまりなく、新鮮な授業を受けることができたので、とても楽しかった。  知らなかった社会課題について知れ、現状もわかったので、解決できるように私たちができることを意識して行動したいです。
共生社会の発表です。 なぜなら、自分たちで商店街を盛り上げる方法を探し、たくさんアイデアが出て、とてもよい発表ができたと思ったから。	ものを見る視点が変わった	見た目だけで判断しないようにしようと言う意識	多方面から見る力	知らない単語がたくさん出てよかったです。 班で何かについて考えることにより、たくさん意見に触れることができてよかったですと思う。
共生社会についての講師の先生の授業が印象に残っている。なぜなら現状が思っていたよりも悲惨だったから	有機栽培の商品を買ってみた	ファストファッションからなるべく遠ざかろうと思った	さまざまなものを世界と結びつける力	自分が興味を持っている分野とそうでない分野のやる気が違ったと思う
国際分野で、有機栽培の畑を見学した授業	新聞でSDGs関連の記事を読むようになった。	自分の生活の中でなるべく無駄をなくそうという意識になった。	身近なところから問題意識を広げ、社会と向き合う力がついたと思う。	入学当初はグローバルライフとは単なる家庭科だと思っていたが、想像以上に社会問題を突きつけられ、自分の意見を求められた事で、社会問題を自分事として考えられるようになった。
日本の地域社会の視点からという授業がとても印象に残っています。その授業を受ける頃に私は日本と移民を題材にしたアニメ作品を見ていました。そのために、とても深く考える機会を得たため私は印象に残っています。		移民であるか否かは未だ重要な問題であるという意識	世界を見る視点を多く増やすことができた。多角的かつ客観的にいろいろなものを見るようになった。	多くの社会問題のことを考えるいい機会でした。さらに、自分たちがどうすればいいのかまで深く考えることができました。
ファストファッションの光と影 普段安いからという理由で買っている服が途上国の人にどんな影響があるのかを知り、これからの生活で意識していきたいと思ったから。	買い物をする時に、エシカル商品を見るようになった。	服を買う時に、この服ができるまでの背景を考えるようになった。	自分のことだけでなく、周りのことや、背景を考える力がついたと思う。	身の回りの事が世界の環境や、労働問題など様々なことにつながっているということを知ることが出来た良かった。これから生きていく中で、グローバルライフで学んだことを意識して生活していくべきだと感じた。
写真から紙芝居を作った授業が印象に残っています。なぜなら、まったく関係のなさそうな写真たちが一つのテーマに絞ることで実はつながっているということに気づけたからです。	スーパーなどでフェアトレード商品を見つけたら積極的に買うようになった。	SDGsの解決に向けての具体的に自分がしていくべきことがわかったから、家で実践してみようという意識がついた。	一つのテーマから様々な課題が出てくることを知り、その解決策も考えることができたため、視野を広く持つ力がついたと思う。	グローバルライフを通して、様々な課題を色々な視点で考えることができ、とても楽しかったです。また、グループで意見が違っている時も新たな発見があって楽しかったです。
ファストファッションのディベートの授業裁判みたいで印象に残っている。相手がなめて反論してくるのか予想するのが面白かったから。 共生分野の活動が印象に残っています。私たちは世界の様々なことと繋がっていて、何か欠けたら誰かが困ることを知りました。	服を買う時にリサイクルショップも見るようになった	ファストファッションという言葉を意識するようになった。	論述力	家庭科と社会問題がミックスした授業で、社会問題について深く考えることが出来た。  様々な授業を受けられて勉強になりました。
ファストファッションについて議論した授業。	消費のバランスを考えて買い物をするようになった。	今まではファストファッションは悪いものだと一方的に決めつけていたが、他の視野から見た時、誰かにとってはなくてはならないものなんだと気付かされた。なにか物事に対して、一方的な偏見で決めつけないようにしようと思った。	物事を多角的に見る力、対象自体を深く探究することで身についた。	ひとつの問題から世界を見る授業がとても好きだったので、1年次だけで終わってしまうのが惜しいです。
食分野です。世界と食について知ることができ、私たちが今後どのような行動をとるべきなのか改めて考えさせられたから。	食品ロスを減らすことができた	買いだめや期限切れを起こさないように、買うときに気を付けるようになった。	日常生活で必要な生きる力や世界を見つめる力。	今後生きていくために必要なことや、世界と共に考えることで、自分の視野を広げることができ、とても楽しかったです。
商店街を活性化させるにはどうすればいいのか考え、発表した授業が印象に残っている。なぜなら、入試の過去問と同じような問題で覚えているな、と思ったことと、他の人の考えに感心させられたからです。 ファストファッションに関する授業。ファストファッションは私たちが身近にある問題であり、服が途上国の生活や労働問題に直結しており私たちが身近から変えることができると考えたから。	特になし	商店街が成長していくのは難しいと思うようになった。	多角的に物事を見る力。	実用的かといえばそうでもないが、覚えておくとか何かしら役に立ちそうな授業だと思いました。
衣分野のディベート大会が一番印象に残っています。なぜなら、自分の考えを言うのではなく、あらかじめ賛成反対のどちらかの立場が決まっていたのでそれら理由を考えるので、いつもとは違って面白かったから。	服を有効活用することになった。(雑巾など)	服を買いすぎないということは意識することになりました。実際に服を買おうか迷った際に本当に着れるのか、活用できるかという意識を高めるものになった。	社会問題を身近なところから考える力	グローバルライフを通して身近な行動や物が大きな社会問題に直結していると考えることが出来た。そのため社会を見るということがとても楽しくなりました。ありがとうございました。
食分野 自分の生活に根付いていることだし、日本の食品ロスや食料自給率は何かとすべきたと考えていたから。また、自分たちで課題を考えたいためより印象に残った。	食べ物を残さず食べるようになった。	衣服はなるべく長く着れるように工夫した。	社会課題について知り、課題解決に向けて自分ができることを実践する力。	中学校まで、このような社会課題について深く考えたことがなかったもので、現在の社会についてよく知れたので良い学びでした。この学びを生かして、自分ができる課題解決への行動を積極的にしていきたいです。  ごく普通に考えられる日常生活は社会課題や世界と結びついていたことが分かり衝撃でした。世界で起きていることは決して他人事などではないんだと気づくことが出来ました。とても面白く授業を受けることが出来ました。

<p>衣服分野 エンカルファッションやたくさんの視点から衣服の問題点やいい点について考えられたから。</p>	<p>服をネットで見る時に、安いとやめようかなってなった。</p>	<p>表示を見るようになった。</p>	<p>衣服に関する知識、何を使っているのかやどんな力が必要かを見つけたことが出来た。</p>	<p>グローバルライフの授業を通して、社会で生きていくうえで、たくさんの力が必要になると学べた。また、その力をどのようにして利用していくか、使い道を自分で考えていくことができた。</p>
<p>ファストファッションについての映画を見た授業。私達が日常的に買い、使用している服はどのような経路で作られ、私達の手元に届いているのかを初めて知った授業であり、映像から衝撃を受けたから。</p>	<p>家に使っていない服などがあつたが、今まで着てなかった服もたくさん使用するようになった。</p>	<p>食分野で自分の家庭の食にまつわる課題を見つめ直したことをきっかけに、食べ物が高くなる前に、惜しくても食べようという意識が身についた。</p>	<p>レポートや授業内のグループワークなどの影響で、課題を見つける力が身についたと感じている。</p>	<p>グローバルライフの授業では考える作業が多いため、初めは慣れなく、大変だったが後々自分の意見や考えなどを発信するのが非常に楽しく感じようになった。レポートを書く力や物事を論理的に考える力、そして主に課題を見つけ、それを深めていく力が身についたため、GLで得たことをT-GAPや自主的な探究に活かしていきたい。</p>
<p>衣分野 自分自身がファッションに興味があるため。特に、ディベートで討論したファストファッションについて印象に残っている。</p>	<p>洋服の洗濯表示を意識して見るようになった</p>	<p>ファストファッションや過酷労働について考えるようになった。</p>	<p>自分自身の生活に向き合う力</p>	<p>グローバルライフは様々な授業の中でも自分の生活に関わる部分が多い授業なので1年間を通して身の回りの様々なことに気づかされた。</p>
<p>食品ロスについて学んだ授業が印象に残っている。なぜなら、私は食べ物が好きだからだ。</p>	<p>商品のパッケージについているロゴに注目するようになった。</p>	<p>エシカル消費を心掛けるようになった。</p>	<p>世界と自分のつながりを常に考える力がついたと考える。</p>	<p>日々、普通に生活しているだけでも、多くの国々と、自分はずなっているということを知れて、楽しかった。</p>
<p>衣分野 ファストファッションによる労働問題が予想より過酷であったから。</p>	<p>ファストファッションの購入を減らす。</p>	<p>服をより大切に扱おうと意識した。</p>	<p>社会問題に対する解決策を考えたり、自分で行動し少しでも社会問題解決に協力しようとする力がついた。</p>	<p>今まで知らなかった社会問題を新たに知ったり、聞いたことはあったけど現実を知ることが出来たしそのため、自分も社会で生きる一員だと自覚し少しでも解決に向けて行動するよう意識することが出来ました。</p>
<p>ファストファッションについてディベートした授業。→クラスの色々な意見を出したり、授業を通して考えを深めることができたから。日本の食について学んだ授業。→今まででなくで受け止めていた日本の食について再確認したり、新たな事実を知ることができたりしたから。</p>	<p>食べ物は必ず残さず食べるようになった。リデュース、リユース、リサイクルを心がけるようになった。</p>	<p>大量生産されている服を意識するようになった。服を捨てるという行為に少し抵抗を感じるようになった。</p>	<p>論述力。社会課題と自分の生活を結びつける力。多角的に考える力。</p>	<p>自分の生活とのつながりを考えながら、社会問題について学び考えたことで、より身近に感じながら授業を受けることができた。知っていることであっても新たな気づきを得られたり、全然知らなかった事を学べたりしてとても楽しい授業でした！1年間ありがとうございました！</p>
<p>衣服の授業（ディベート）が印象に残っています。理由は、1つのお題に対して様々な意見が展開され、ファストファッションについての色々なことを知ることができたからです。</p>	<p>リサイクルショップなどで物を買うことが増えました。</p>	<p>身近にあるのに気づかなかった環境への配慮をする手段など、自分ができることを見つけれられるように意識しています。</p>	<p>周りの人だけでなく、周りの環境に目を向ける力が身についたと思います。</p>	<p>様々な分野の授業を受けてみて、異なる分野との繋がりがあつたのか考える機会が増えました。自分の意見を考えることは難しい部分もありましたが、楽しかったです。1年間ありがとうございました。</p>
<p>私が1番印象に残っている授業は、「1枚の写真から自分の日常生活と世界とのつながりを考えてみよう」だ。なぜならば、自分が選んだ写真が他の人の写真と結びつくことに驚いたから。</p>	<p>食品ロスを少なくするために、食べるご飯を残さなくなった。</p>	<p>日常の無駄をなくすためにリサイクルを意識するようになった。</p>	<p>これからのグローバル化にもない身につけていく力がついた。</p>	<p>どのような服があるのか、「ファストファッション」についての社会問題が考えさせられた。また、これからのように共生していくか、共生していく上で何が大切になってくるかがわかった。食では、これからのように食と関わっていくかを見つめ直した。これからの人生でどれも大切になって来るものだと思う。身近なものだからこそ普通科目より話が入ってきて面白かったし、倫理的な考え方など自分なりに考えることが出来た。</p>
<p>鹿の絶滅について実際にみんなでやってみた回 自分になったかのように分かり、楽しく理解出来たから</p>	<p>色々周りに気をつけて、自分だけじゃないと思えるようになった</p>		<p>周りと協力して問題解決に取り組む力</p>	
<p>衣分野 ファストファッションという言葉を知った。ファッション業界の問題点や、改善点があるなと感じたから。特に筑坂の自然を周って見た授業。校内の植物が日本のものから様々な国のものがあったり、シークワサーなどを食べたりできて貴重な経験ができた。ファッションの光と影という授業。理由・・・ファストファッションの問題点について知らなかったけど知ることができたから。</p>	<p>服を買う頻度を減らした。</p>	<p>服を簡単に捨てない。</p>	<p>身近にある問題を、世界規模に考え、それを私たちができることを考える力。</p>	<p>生活に関わる部分が多く、学んだことが日常生活でもかなり生かされました。</p>
	<p>いつも以上にエシカルやフェアトレードなどについて少し話題として友達と話すことが増えた。</p>	<p>なにか商品を買ったりするときにマークなどを見るようになった。</p>	<p>様々な問題や、自分でも解決できることなどを知れたこと。</p>	<p>毎回の終わりごとにレポートがあつたのが辛かった。けど発表など楽しいこともあつた。</p>
	<p>ファストファッションをあまり買わないようにしている。</p>	<p>安すぎる服を買わないこと</p>	<p>文章を書く能力</p>	<p>社会の様々な問題点を知ることができたので、小論文とかでそれを活かして作りたいです。</p>
<p>「日本の地域社会の視点から」</p>	<p>先入観や偏見を自分の中で否定してから口に出すようになった</p>	<p>自分の行動が社会に与える影響を意識するようになった</p>	<p>社会の一員であり、自分たちが社会を作っているという意識</p>	<p>自分の視野を広げる事ができた。</p>
<p>共生の授業で、鹿と資源に別れて、共生の難しさを身を持って体験した授業です。なぜなら、自然との共生をこのようなゲームで分かりやすくできるというアイデアに驚いたからです。</p>	<p>資源の無駄のことをより考えられるようになり、購入する時によく考えたり、ものを残さないようにしたりするようになりました。</p>	<p>ニュースを見た時に、実際に授業で習ったことが起きていて自分事のように理解しようと考えられるようになったことです。</p>	<p>物事を自分事のように考えられる力。</p>	<p>授業が、体を動かす体験型の授業が多くて、分かりやすく、楽しいことが多かったです。</p>
<p>衣服の授業 服が好きだから興味があつたからなので、衣服について深くしてたらみんなとあまり親しくなかつた時やあって、みんなとより仲良くなれたから。また、仲良くなつただけでなく、世の中の仕組みを考えることが出来たから。</p>	<p>エシカル商品のマークを見るところの商品はエシカル消費ができる商品なんだと思えるようになった。</p>	<p>何か物を買う時に、この商品はどこで作られてのだろうと考える時があること</p>	<p>今生きている世界にはどんな問題があつてどう解決していくかを考える力</p>	<p>世界にはたくさんの深刻な問題が存在することを身近なところから学べよかつた。</p>
	<p>発言してない人に対して〇〇はどう思う？などと聞くようになった。</p>	<p>分からないことは文献を調べることが増えた。</p>	<p>みんなで意見を交流しながら問題を解決する力。</p>	<p>最初は何をやるのか全く分からなかつたけど、楽しく世界の問題について知り、考えることが出来て良かった。</p>
<p>衣分野 自分とはあまり関係のない問題であると思っていたけど、日本をはじめとする先進国の行動が途上国の問題に大きく影響をあたえるということがわかつたから。</p>	<p>ネットで買い物をする時に極端に安い製品は製造国や発送国をしっかり確認するようになった。</p>	<p>ものを最後まで大切に使うと意識するようになった。</p>	<p>社会課題について考える時に、国内だけでなく世界全体に視野を広げようとする力がついたと思う。</p>	<p>毎週ある科目でこのようなテーマに触れる授業は今までなかったの、とてもいい機会であつたと思います。どんな問題にも、日本だけでなく世界全体が関係しているということがに関して改めて考えることが出来ました。</p>
<p>共生分野でオーディアや簡単なゲームをした授業。 実際にクラスで体を動かして動物や植物などの共生を学ぶことでとても印象に残った。また、グループワークで今まで繋がりが無いと思っていた動物の繋がりが見つけられてとても印象に残った。</p>	<p>日々生活していく中で近所の人や地域の人と積極的にあいさつをするようになった。</p>	<p>通学途中などふとしたときに人や動物のつながりを考えるようになった。</p>	<p>社会を取り巻く現象を自分ごととして考える力</p>	<p>グローバルライフの授業は実生活に結びつくものがほとんどで普段の生活が楽しくなつたり工夫されたりしてとてもためになる授業でした。</p>
<p>衣分野 ディスカッションが一番印象に残っている。理由としてチームのみんなと一つのものを作り上げる、共同することができたから。</p>	<p>衣分野からは、小さくなった服を妹にあげたり、切ったネコの環床にするなど、家庭でできることは何かないか探して行動できた。</p>	<p>率先して食べるようになったこと。私は家に帰るのが一番遅いため、最後に食べるのでその分は全て食べている。</p>	<p>自分の状況、日本の状況、世界に状況とさまざまな問題をそれぞれの視点、観点で問題視する力がついたと感じる。</p>	<p>GLは貴重な時間だったと思う。自分ごととして物事を捉えて、解決していく行動力を今後活かしていきたい。</p>
<p>日本にいる外国人の現状。難民認定されている人が少ないことや、技能実習生の現状を知り、衝撃を受けたから。</p>	<p>エシカル商品の授業を通して、商品についてのエシカルマークに注目するようになった。</p>	<p>環境に配慮した行動をなるべく心がけるようになった。</p>	<p>人や環境との関わり方や、世界の問題に目を向け、自分なりに意見や出来ることを考える力がついたと思う。</p>	<p>これまで小中学校でやってきた家庭科の授業のような授業で、より広い視野で見ると、世界や日本のさまざまな問題について考え、知るきっかけになった。</p>

外国人労働者	調べてから自分が今の時点で行けることは本当にないか考えるようになった。	自分の世界のあらゆる問題とつながっていると思うようになった。	自分とは違う立場が必要とすることを想像する力。	漠然とした存在だった社会や世界を具体的に知ったり考えたりしたこと、自分が世界の一員であり、今も世界は動いているんだなと普段から考えるよるになり、同じものを見ても、みえる景色が広がった。視野が広がるとも柔軟な授業だった。
英語での動画を見た、ファストファッションについての授業です。なぜなら、それまで地球の環境問題にしか目を向けていなかったのを、ファストファッションの現状を知り、環境問題に合わせて、人権などの問題も生じていることが分かったからです。暮らしやすい生活の裏には、課題も同時にあると気付かされました。	普段ファストファッションを利用することが多く、GUやユニクロなどに通いがちであったが、授業の後からは家族で古着屋に行くようになりました。	服に対する意識とし1着1着大切に着るようになりました。	人の話から要点をおさえて、その後じっくりと様々な視点から考える力を身につけられたと思います。	自分が普段の生活では聞けないような人からのお話をたくさん聞くことができ、自分の価値観や考え方をより上げる大きな要因になったと考えます。すこくためになる話や、自分の思いもなかった考えを聞くことが多く、他者とのコミュニケーションの重要性に改めて気づくことが出来ました。
ファストファッションのディベートの授業。ディベートを準備までしっかりして行ったのはこれが初めてだったので大変だったけど、違う意見を持っている人と話し合い主張し合うのはとても面白かったから。	服を買う時に本当にこれを長期着るのか考えて買うようになったこと。	ファストファッションという言葉やニュースや新聞で聞いたり見たりした時に耳を傾けるようになった。	世界と日本の関わりや社会問題について考える力。	中学校の家庭科の授業とはまた違うような感じてとても楽しかった。日本と世界の関わり、グローバル化について私はあまり興味を持っていなかった。でも、グローバルライフの授業を通して社会問題と日本、世界は密接に関わっており協働していくことが大事だと学べた。また、ただ知識をつける授業ではなく実際に体験したりして、食べてみたりして体験できたことにより楽しく学ぶことが出来た。1年間ありがとうございました。
食の授業で、日本の食料自給率が低いことは知っていましたが、それに伴って、水も大量に消費されているという事に驚き、さまざまなものの繋がりを感じ、印象に残りました。	衣服の授業を受けた後に、ファストファッションに頼りすぎずのもでなく、自分で作ってみたり、手入れしたりすることに興味を持ち、実行に移すことができました。	さまざまなものを購入する際、値段だけに注目せず、マークに注目したり、そのものの製造の背景を考えたりして、購入するようになりました。	今を大切にする力です。私はこの授業を受ける前は、常に新しいものが大切だと思っていましたが、さまざまな、今しかないもの、なくなってしまうと終わりのものを知る中で、今を大切にする力をつけることができました。	世界との繋がりを感じることでできた授業でした。ここで学んだことをこれからのアクションの基礎知識として、大切にしていきたいです。
エシカルファッションとファストファッションについての授業です。理由は、この授業ではディベートをしたのですが、それが個人的にすこく楽しくて印象に残っています。また、エシカルファッションとファストファッションどちらも必要で、考えさせられる部分が多く沢山悩んで考えたので印象に残っています。	エシカルファッションに多く目を向けるようになった。	ファストファッションはもちろん使われるけれど、必要最低限しか買わないようにしよう、と思うようになった。	日常生活での小さな問題にも目を向けることのできる力	私は、グローバルライフの授業が結構好きで、世界問題にも日本の問題にも目を向けて考えることが多く、楽しかったです。また、GLの授業で学ぶことは、日常の些細なことにも関係するものが多く、役に立つなと思いました。
各分野の最後の授業に発表をする授業が印象に残っている。同じことを調べている班でも、発表内容が違っていたりしたので、より理解が深まったし、新たな発見がたくさんできたから。	エシカルマークがついているのを探そうになった。	フェアトレード商品を買うという意識を持つようになった。	グローバルな課題について知り、解決に向けて考える力がついた。	中学校では、あまりグローバルな課題に触れる機会がなかったので、グローバルの授業で様々なことについて、知ることができてよかった。また自身の視野が広がったとすこく実感している。今後もグローバルライフで学んだことを活かして生活したい。
共生の授業。自然と自分も含めた人間生活のつながりを視覚的に目にし、共生の考え方がしっくりきたから。		消費生活で、商品についての知識を持つことで、明確な判断基準を持って商品を選ぶようになったこと。	自分と世界とのつながりを考える力。	この授業では新たな視点を得ることができて、実生活でも学んだこととつながることが多かった。特に自分の消費生活を見直すことができた。
授業で印象に残っているのは中村哲さんの話です。1人で知らない国に行き、知らない人に医療を提供できるこの人の行動力にとても驚きました。また、徐々に信頼を得ていその人達のために今がに必要かを考え実際に成し遂げる人柄の良さにも尊敬しました。そして、その尊敬こそ私がとても印象な思っていることです。	授業をきっかけに、行動することの大切さを学び何事も行動するように変わってきました。道を知っているのと実際に歩いたことがあるとは全く違うように、知ってるだけでなく自分で感じるようにしていきます。	授業をきっかけに、人の気持ちを考えてるようになった。また、人の気持ちを考えてるよう意識するようになった。	知らない世界を知らせる力があると思います。	グローバルライフの授業で、今までの考え方が覆されました。めんどくさがりでもう行動に移すやうになり、一方的に知るのではなく、自分で学びにいこうになりました。
食分野で、日本食について学んだこと。理由は、外国人からは日本食が目玉されているのに、日本では食料自給率が低下してお米を食べる人が減っていることに確かと思ったからです。	朝ごはんはパンを食べることが多かったけど、ご飯も食べるようになった。	日本食を日本で流行らせていくべきだと思うようになった。	世界の社会問題と私たちの身の回りとの関係や繋がりについて理解して、どうしていくべきか考える力がついた。	1年間ありがとうございました。世界の現状や日本の現状を自身と関わらせながら考えることが出来るとも興味深い授業でした。
私は、筑波の校内を回って様々な植物の原産地を見た授業が印象に残っている。それぞれの原産地を見ることが、世界の中の様々な国の植物があった。その理由として、植物の輸入だけでなく、他のものの輸入によって種が付いてきたのではないかと、という考察もたてられた。	環境に配慮した食品や消耗品が身近なところにも沢山あることを知れたので、スーパーなどに買い物に行った時にエシカルマークが付いているかなどを商品選択の条件にするようになった。	エシカルファッションについて、私も色々通販で安い服を何も考えず購入してきたので、労働問題などを調べて、どのように商品選択をしていくべきか考えながら買い物するようになった。	私は、世界を様々な視点から見ることが身についたと思う。例えばエシカルファッションでは、労働問題という言葉だけを聞くこととエシカルの服を買うのであれば良いと思いがちだが、買わなくなるとその人たちの仕事が無くなってしまおうということを知った。このように、自分の視点だけでなく当事者の視点から問題などを考える力が身についたと思う。	グローバルライフではその言葉の通り、様々な国と関わっていく中で生じてしまう問題や逆に良い所などを様々な観点から知ることが出来た。このような学びをしていくと普段買い物をしてよりニュースを見たりする時に、以前より深く考えながら見たり聞いたりするようになったと感じる。これまでの学びをこれで終わりにするのではなく、これを軸として多くの視点を持ちながら枝分かれさせて思考を深めていくことが、深い学びへと繋がると思った。
衣分野。ディベートが面白かった。また、議論の中で自分の知らなかった情報に触れることができたので有意義だと思えた。印象に残っている授業は衣服です。理由はディベート対決が印象強いです。	ない。	エシカルマークを探そうになった。	他者と共同して何かをする時に役割を果たせる力	自分達の周りには問題につながる要素が多くあると知ることができた。また、問題を解決する上で大切なことがわかった。
共生分野。なぜならグループワークが多くて考えながら授業に参加できたから。	食べ残しをしないよう心がけ、要らない衣服もリサイクルするようにしました。	社会問題というのは意外と身近なことだと気づけて、日頃から気をつけようという意識になりました。	グループワーク、発表、解決するための思考力	今まで経験した事無い授業で良い学びを得ました。楽しかったです。
多文化共生の授業。日本人で無宗教の私からしたら当たり前のことでも、宗教に入っている人からしたら当たり前でなく、あり得ないことである可能性があるから、今までは異なる文化を持つ人々も一緒に同じ方向を向き、考え方を統一していくことがグローバルな社会だと思っていたが、今では違う方向を向く相手も許すことがグローバルな社会だと思うようになり、授業を通して考えが大きく変わったから。	食べ物を残さないようになった。	食べ物を大事にするようになった。	発想力。	発表やディベートなど、それぞれに授業に知識をアウトプットできる機会が与えられていて、テストもなく、レポート形式だったので、全体的に良かった。
	気軽になにか参加できるようになった。	日本人という意識だけではなく、地球人という意識。	リラックスして何かに取り組み力。	グローバルライフは何かを頑張るのではなく、色々な可能性を想像してこれからどんなことが起こるのか予測するような授業という印象でした。そのような力は社会がどんな形になっても必要で応用できる力なので、活用していきたいです。

<p>パーム油の話やエシカル消費について知っているよう知らないことを多く知れたため食分野の授業が印象に残っている。</p>	<p>売っているもののマークを気にして買い物するようになった。</p>	<p>買うものがどこで誰がどういう環境でどのようにしてつくられたものなのかを意識するようになった。</p>	<p>各分野のレポートで知ったことと自分の考えを分かりやすく説明する力や、問題と問題、問題と自分の今の生活、など、物事を関連づけて考える力。</p>	<p>知らなかったことを知ったり、人々がどのように考えているのかを知る機会やグループで協力して発表を作ったりグループで話し合ったりなど、様々な経験が出来て楽しかった。T-GAPや卒研に活かしていきたい。</p>
<p>共生分野 持続可能な社会を作るためにも必要な共生をゲームなどを通して学ぶ事が出来たから。自然と人と人の繋がりを体感することが出来た。</p>	<p>挨拶をするなど、近所づきあいを大切にしようになった。</p>	<p>地域の人と人の繋がりを大切にしようという意識し始めた。</p>	<p>身近な地域などの問題について考える力</p>	<p>共生分野でゲームを通して自然の中の繋がりを体感したり、講義を聞いて人と人の繋がりに関して学ぶことが出来た。</p>
<p>全体 多文化共生社会と「やさしい日本語」です。この授業では日本語の難しさ、他者に伝えるときの注意事項を教えていただいたため、すぐに気をつけられるグローバルな意識として記憶に残っています。</p>	<p>誰にでもわかりやすく伝えられるような努力をするようになったと思います。</p>	<p>やはり日本語では伝わりにくいことは知っていたため、どのような会話が良いのか意識するようになったと思います。</p>	<p>共生について学び、助け合い以外についても学んだ。</p>	<p>あたらしい観点を考えることができたと思う。また、アイデアを出し合ったり、工夫したりすることは大切だとも学んだし、できるだけ多くの観点から物事を見ることの大切さも学んだ。</p>
<p>生活とグローバル課題が1番印象に残っている。私たちの生活は世界と直結していて、グローバル課題に繋がっていることがたくさんあることを知ったから。とくにパームオイルの話はパームオイルがもたらす世界の問題が全て繋がっているのわかったときすごく納得したので印象に残っている。</p>	<p>ゴミを捨てる時、このゴミがどこへどこに行くのかを考えてできる限りリサイクルできるように捨てること。洋服を買うときに長く使えるかどうかをちゃんと意識して慎重に購入した。気が変わりやすい性格なので気がついた。</p>	<p>普通に生活してたら気がつかない世界のどこかの国の人々に思いを馳せるようになった。例えばエシカルマークやフェアトレードを見つけたらGLの授業を思い出そうになった。</p>	<p>日常から課題を見つける力。世界との繋がりを意識する力。</p>	<p>いろいろな世界のことが知れたり面白かったし、自分の知識が増えた。また、自分の興味が深まったり、新たに生まれた。</p>
<p>食品を通して世界と日本のつながりを感じることができたので、食分野の「これから何を食べていくのかを考えてみよう」という授業が印象に残っている。</p>	<p>外国とのつながりを感じながら食べるようになった。</p>	<p>食でも外国と繋がっているんだな〜と思うようになった。また、日本の自給率を上げたいなと思うようになった。</p>	<p>社会問題に対しての危機感を持つようになり、実際に自分が何をすべきなのかなどの知識を具体的に身につけることができた。</p>	<p>1年間ありがとうございました。とても楽しかったです。</p>
<p>共生社会についての授業が特に印象に残っている。授業の一環として体育館で行った鹿の共存ゲームが楽しみなが共生社会について学んでいくことが出来て、印象に残っている。</p>	<p>食分野を学び、食生活や廃棄食品について考えて行動するようになった。</p>	<p>なにか服を買う際に不平等な取引をしている商品では無いか考えるようになった。</p>	<p>自分たちの身の回りの事だけでなく幅広い視野で物事をかんがえる力がついた。</p>	<p>GLという授業が初めてだったのですが、様々なことを深く学べて楽しかったです。</p>
<p>衣分野のディベートの授業が印象に残っている。理由として、ファストファッションの価値観について様々な視点からメリットだけでなくデメリットを考えることができたから。</p>	<p>環境に配慮された商品とそうでないものがあつたときに、配慮されている商品を購入するようになった。また買うすぎや廃棄をなくすため購入頻度を考えるようになった。</p>	<p>今起こっている社会問題や環境問題についての理解を深めたくなりSDGsやエシカルについて考えるようになった。また、共生という面でも考えと人間だけの地球ではないためゴミの分別などを以前よりも意識するようになった</p>	<p>環境問題や社会課題を知るだけでなく、どのような行動を起こせば解決につながるのかを考えて行動に移せるようになった。規模が広すぎると解決に有効的ではないものの自分自身が簡単にできるものではなくしてしまつたためそこから行動にしていけるようになった。</p>	<p>4分野の授業を通して、よく考えるようになった。解決のための手段は1パターンでなく試行錯誤して考えることの達成感を感じられた。なにかに向き合つて今できるを大切に楽し身ながらできて今後に役立つことを身に付けられた。</p>
<p>共生分野です。地域との協働の大切さを学べたからです。</p>	<p>社会問題、主にゴミ問題に対してボランティアなどに参加したことで、自分の意識が変わりました。</p>	<p>地域と関わりは必要ないと思っていないと思っていたが、共生分野で地域との協働の大切さを知り、自分の考え方が変わりました。</p>	<p>社会問題を自分の問題のように考えようとする力がつきました。</p>	<p>真剣に取り組むことができました。社会問題は自分達にも関係してくることなので、その問題に対して前向きに取り組んでいきたいです。</p>
<p>共生分野の0hDearをやった授業。自然分野のつながりやシステムなどを体感的に学ぶことができ、楽しかったから。</p>	<p>以前よりゴミの分別を意識するようになった。</p>	<p>穴が空いてしまった靴下や生ゴミを捨てるに少し罪悪感を感じるようになった。</p>	<p>問題を自分事として捉える力がついたと思う。</p>	<p>最初は他の授業やるのかわからなかったが、終わってみると、自分に身近な問題を知り、それについて考えたりする事ができたので、面白かったし、その学びにつながったと思う。</p>
<p>体育館でやった、鹿の狼のゲーム楽しかったから印象的。楽しみなが生態系の構造がわかっていくのが面白かった。学びながら簡潔に学べるのがとても良いと感じた。</p>	<p>ゴミの分別をしかりするようになった</p>	<p>ご飯を残さないようにしている</p>	<p>知識を活かして論述する力</p>	<p>衣食など一見ただの家庭科じゃなかったけど、環境やSDGsなど考えることが沢山あつてすごく楽しかったです。ディベートや知識を活かした発表もこれからT-GAPや卒研に役に立つような技術も磨けてすごいいい経験になりました。また、個々の問題の繋がりがも見えてきたので視野が広がりました。</p>
<p>衣分野の授業 ファストファッションの現状や問題点について調べ学習やディベートを通して学ぶことが出来たから。また、ディベートでは自分の意見と反対の意見も聞くことができ、視野を広げることが出来た。</p>	<p>食分野の授業で食品ロスについて学び、食品ロスを減らさない生活をするようになった。</p>	<p>ファストファッションについて知ったので、服1着1着に対する大切さの意識が変わった。</p>	<p>自分から知ろうとしないし知ることのなかった世界の問題について学ぶことが出来た。</p>	<p>多様な分野の世界問題を知ることが出来てとても勉強になった。GLの授業で新しく得た知識を今後の探究活動に活かしたいと思った。</p>
<p>筑坂の農場を散策し、世界との関わりを学ぶ授業が印象に残っている。理由としては、こんなに身の回りに世界から来た植物があり、それぞれの経歴が面白かったから。</p>	<p>もっと商品に就いているマークを見つけて買い物をするようになった。</p>	<p>最近、ゴミを捨てる時きちんと分別したり、洗ってから捨てるように意識している。</p>	<p>仲間と話し合い、発表する力がついた。</p>	<p>学ぶことが多く、日々の生活に大きな影響がありました。楽しかったです。</p>
<p>衣分野の授業でのディベートが特に印象に残っています。衣服に限らずですが、世界が抱える問題には解決するにも折り合いがつけられない問題が混在していて、それを反対の立場から意見を述べるディベートをしたのは初めてだったので。自分の意見を明確化することで改めて問題に対してどのような立場で考えるべきか明確になったから。</p>	<p>洋服の買う頻度が下がり、エシカルファッションなのか、洋服が作られて売られるまでの製造工程が明確化されているのか意識するようになった。</p>	<p>食品ロスを減らすために、自分が食べられる量なのかを考えて買ったり作ったりしようと思えるようになりました。</p>	<p>問題を1つの視点から見るのではなく、世界規模で広く考えをもつ力が着いたと思います。</p>	<p>各分野で最終発表の方法が違つたので、それぞれの発表方法で力をつけることができました。これからの筑坂生活やその先にも活かせる能力が育めたと思います。また、日常生活にすぐ近い内容だったのでこれからの生活に活かしていこうと思いました。</p>
<p>筑坂内を一周してどの植物がどの国からきたのかを探す授業がとても印象に残っています。筑坂の植物の多すぎに圧倒されて、そこから日本の植物の多くが外来のものであることも驚いたからです。植物といってもあまり外国産の植物が思い浮かばず日本にあるほとんどの植物が日本のものだと思っていました。だけど、日本に定着している植物でもそれが外国からきた植物であるものも多かったから、植物でもグローバル化が見られることがよくわかりました。</p>	<p>エシカル商品について班ごとに発表する授業で、1人1つエシカル商品を持って帰ってくる人がありました。そこで多くの人がお菓子の箱についている認証マークを提示していました。そこから、お菓子とかを買う時はなるべく環境に優しいマークが付いているものを探そうになりました。また、買い物の際はエコバッグを使うようにしようと思いました。</p>	<p>買い物に行く時は家を出る前に、エコバッグを持つかどうか確認するようにになりました。</p>	<p>問題ごとについて私個人の目線で考えるのではなく、その問題について「私目線」・「当事者目線」・「全く関係のない目線」・「世界規模の目線」など、多くの目線で物事を考える力がついたと思います。そのおかげでレポートを書くときの材料集めで多くの文献を読んでもたくさん考察したりし、自分なりに多面的な考えで理解をすることができました。</p>	<p>初めての授業だったので何をやるのか、何をしたらいいのかわからなかったこともあり、最初はもう授業を受けたいのかわからないまま1単元が終わつてしまいました。だけど、その1つためのレポートを書くときに、参考文献をたくさん読み漁るとこの文ではこう書いてあるけど、こっちはこう書いてあるなど、社会の中でも社会問題についての考え方の大きな違いに気づき、また、そこから自分の考えものせるような考えたレポートができました。それがきっかけでその後の単元もどう受けたいのかわかつたのですくすく進んでいきました。</p>
<p>生活とグローバル課題の最初の方に、校内の植物を見てもらった授業が印象に残っています。入学して間もない頃の授業だったので、校内のことも知れたし、つくさかには色々な植物が生えているすこいなと思ったことが記憶に残っています。</p>	<p>授業がきっかけで今までより環境に配慮した生活をするようになりました。</p>	<p>服や食べ物など、どこで誰によって、どんな過程で作られているのかを考えるようになりました。</p>	<p>グローバルに考える力が身についたと思います。</p>	<p>グローバルライフはグループで取り組む時間が多かったためとても楽しかったです。みんな考えを共有し、課題を見つ、それを班で発表するのが、とても自由があつてよかったです。また、色々な分野について学べたのと、外部からの講師の方からお話を聞けたのが、貴重な経験になったと思います。</p>

労働問題の授業。貧困に苦しんでいる国の人々が日本とこんなに違う環境で暮らしているのかということに驚いたから。また、劣悪な環境が強く印象に残ったから。	フェアトレード商品の購入回数以前より増えた。また、フードパントリーなどに積極的に参加して、国内の課題にも目を向けるようになった。	自分は非常に恵まれているのだから、自分が今できることをできる限りするべきだと強く意識するようになった。	仲間と協力して問題解決に努める力。また、全く異なる価値観を理解する力。	普通科の授業ではほとんど知る機会が無いようなことに触れる機会ができたので、とても自分のためになったと感じた。また、学んだことを参考に、今後活かしていきたい。
食文化 食文化は元々興味があったので、日本食と和食のことでモヤモヤしていたのがスッキリしたから。	エシカル商品や、フェアトレード商品がお店にあったらに買うようにしている。	エシカル商品を見た時に買ってみたいとなった。洋服の事について深く考えるようになった。	物事の背景から見極める力。	食文化の分野で、調理実習がしたかった。
食分野。一番身近な生活行為だと思うし、食に対する興味が高かったから。	何か物を買うときは、本当に必要かどうかを確かめるようになった。	1人で生きているわけではないという意識を持った。	課題への探究力。	GLを通して、今まで知らなかった問題にたくさん触れられた気がする。その問題一つひとつに自分なりにアプローチしたことと、その他の様々な事情に関心を持てるようになった。また、問題は一つとして独立しているのではなく、相互に影響を与え合っていることにも気づけた。自分の知らないところにいるような課題があって、印象的だった。日本を基準に考えることが多かったが、それは本当にその国の問題なのか考えることができるようになった。思考する授業が多く、自分ならどうするか改善策を考え、班の中とクラス内で共有することが出来たため、視野を広げることが出来たと考える。
グローバル課題と日常生活 パーム油の森林伐採が解決しないといけない課題だと印象に残ったから。	ゴミを出さないようにものを買うようになった。	ものを買う時に、何が使われているのか気をつけるようになった	社会の課題について沢山知ることが出来た。	多くの生産と消費を繰り返す現代を問題視することで、知られていなかった産業の裏面を知ることができた。また、世界中の衛生を考えるきっかけにもなったのでこの授業で得た知識や意識を維持し、誰かに伝えることが大事だと考えた。世界で起きていることを様々な面から見ることで、より深く考えた解決策を提案することができたと思う。しかし、深く知ることだけではできない現状を知りとてもショックだったし、正直少し諦めてしまったところもある。だからといって知ろうとしないのは違うし、色々考えると本当に世界の課題は難しいものであるのだと感じることが出来た。
衣服についてディベートしたことが印象に残っている。なぜなら事前に調べて、班の中で共有することに能動的だったからだと考える。	普段の買い物でエコバッグを使用するようにした。	自分の行動が社会的にどのような変化を及ぼすかについて考える回数が増え、それに対応した行動ができるようになったこと。	班の中で一つの事柄に対して議論し、まとめ上げる力。	「もったいない」と思う力。
写真からミニストーリーを作る授業。写真1つ取っても情報の多いものそうでもないものがあって、順番や関連性を見いだすのに難航し、また発表時にアクシデントがあったため。	賞味期限の近いものから消費すること。	使わなくなったものを、別のようトで使えないかと考えるようになったこと。		
共生分野で、動物と生活を使ったゲーム。 言葉だけで伝えられてもいまいち実感がないが、実際にゲームを通して絶滅しそうになると、2つの条件が重なった時に絶滅してしまうということがちゃんと実感することが出来た。		身の回りのものが自分の手に届くまでに、ものすごくたくさんの方がされているのだということを強く感じるようになった。	どこか1つ面だけを物事を決めつけずに、様々な面から物事を見て考える力がついたと思う。いいことだとは思いますがそれによって難しく感じることも多くなった。	
エシカル商品の授業が印象に残っている。身の回りのエシカル商品について考えたり探したりすることが出来たので私生活にもいかせていると思うから。	洋服や食材などの生産地を必ず見るようになった。	地域のお祭りやゴミ拾いなどの活動に興味をもつようになり、今まで参加してこなかったものに参加しようと思いが変化した。	仲間と協力して社会問題の解決を促す力。	中学校の総合や社会の学習を履修させた学習ができて、自分たちが社会問題について考えることができたのが将来のためになったと感じた。
被服分野でディスカッションした時の授業です。 理由はファストファッションについていい部分と悪い部分がよく知れて様々な意見を聞くことができ、考えが広がったからです。また、初めてグループでディスカッションをした授業だったから印象的でした。 エシカル消費の授業を通して、班で自分たちの気になることを発表した授業。 自分たちで調べただけでなく、他の班の調べたことも発表を通して知ることができたので、とてもためになった授業だと思ったから。	被服分野の授業で服を作ることが環境に大きな影響を及ぼすことから環境に配慮した服を買うようになった。また、日本の米の消費量が少なくなっていることを授業内で発表したことからも米を積極的に食べるようになった。	共生社会分野で地域の人の関わりは重要だと学んだため、近所の方々に積極的に挨拶する意識がすくなることができた。そうしたことで地域の方々や助け合いができる環境が作られたと考える。	どのような行動や意識をすれば社会が変わるのか具体的に考えられる力がついた。	生きるために必要な様々な分野の知識をつけることができた。やはり人は1人で生きていけないのでどのように共生するか、またどのような環境を作っていくかについてはいかなかなど、発表やディスカッションをすることでより深い学びをすることができたのでよかったです。
エシカル商品を持ち寄ってマークを調べる授業です。 この授業を通して、商品を購入する際にマークを気にするようになったからです。	フェアトレードマークなどのマークのついた商品を買ったり、どんな商品があるのな調べるようになった	スーパーでマークのついた商品を前よりも買うようにしていること	日本だけでなく、世界全体の課題を自分たちの生活と比べながら考える力	初めは難しい授業というのが第一印象だったが、授業を行っていくうちに自分の生活でできることを考えるきっかけとなる、大切な授業だと思うようになった。
各々写真を選び、それにストーリーをつけ発表する授業が1番印象に残っている。パッと見は関係なさそうな社会、環境問題でも、必ず重なる原因や影響があることを知れた授業だったから。	商品を買う際に、エシカルマークをみるようになった。	日常風景で環境問題や社会問題を無意識に探すようになった。	環境問題への取り組みの仕方考える力	4つの分野ごとに知らなかったことを知り、そこをさらに深く探究して行くことが出来たので良かったです。多くの講師の先生方のお話を、自分自身が行動することなどによって能動的に授業を受けられたので、社会に少しでも貢献出来ていたら嬉しいです。
農場にあるものがどこに国の物を調べる授業が印象に残っている。理由は、様々な植物が外国から来ていることは知っていたが、世界地図にプロットして線で繋ぐことで日本と外国に結びつきの強さを実感したから。	共生分野で地域の動きを学んで、自分も何か地域に貢献したいと思い地域の掃除ボランティアに参加するようになった。	エシカルな商品についているマークを見つけたら積極的に購入しようと思うようになった。	SDGsなどの世界全体で解決すべき取り組みに、自主性をもって行動する力が身についたと思います。	グローバルライフの授業を通して色々な視点からの社会問題、環境問題を観ることが出来て、知識を増やし価値観を広げることができた。
衣分野が、1番印象に残っている。なぜなら、自分の身近なものによって、苦しめられている人がいることを知ったからだ。 被服分野の討論です。 それぞれの負担に別れて、やるべきことをそれぞれこなし討論も勝つことが出来たのでとても有意義な時間になりました。 ファストファッションについて：自分も当たり前のように購入しているファストファッションの問題点について考えることが出来たから。	値段だけを見て買うことをやめた。	環境などにもっと配慮しようと思った。	自分で、世界の現状を把握し、判断する力。	グローバルライフの授業を受けて、世界の現状などを知ることが出来、自分ができるべきことについて考えることができた。
共生社会の授業でのゲーム。 一見関わりが無いものに見えるものだが、味方を変えと、どこから関連している部分があるということを学んだから。これからはこの授業で学んだ物事と物事との繋がりを考えて、生活していきたい。	フェアトレードの商品があったらその商品を積極的に購入するよう心がけた。	様々な社会の問題を視野に入れながら物事を考える意識を持ちました。	生きる力です。様々な問題や課題を目の当たりにして、実際に課題について考える力や解決策を生み出す力を手に入れることができたと思います。	自分の生活に密接に関わっている問題について考えることが出来たため、学んだことをこれからの生活にも活かしていきたいと思う。
	物事に対して繋がりを考え、誰かと話し合うようになった。	物事同士の繋がりを考え、自分の意見を持つようになった。	問題に対して、一つ一つしっかりと向き合っていく力がついたと思う。社会問題と自分があまり関係ないと思っていたけど、意外と身近な問題で、それについてしっかりと向き合い、話し合ってもらえるようになった。	分野ごとに学ぶ内容が違うため、様々な支店から物事を考えるきっかけになり、とても勉強になりました。

<p>筑坂には沢山食べれる植物があると知ったので、筑坂に生えている植物を見る授業が印象に残っている。</p>	<p>フェアトレードのチョコレートをおすすめしてみた</p>	<p>児童労働が哀れなと思い始めた</p>	<p>自然に関して詳しくなった。</p>	<p>世界には環境問題に対して沢山の取り組みがされていて、企業なども行動していることを初めて知った。世界規模で行動していることなので私も今後考えながら買い物をしたら食事をしたかった。</p>
<p>衣服の授業が印象に残っている。ファストファッションという言葉を知り初めて知るきっかけになり普段自分たちが着ている服がファストファッションというものでありそれが社会問題になっていると知って驚いたから。</p>	<p>普段生活で商品を買う時やニュースなどを見るときに授業でやった内容と被るなど考えながら生活している</p>	<p>服を買うときにファストファッションの服だ思うようになった。</p>	<p>社会問題について考える力がついたと思う。</p>	<p>世界のさまざまな社会問題や環境問題について知ることができたのでよかった。</p>
<p>衣文化のファストファッションの授業 理由：私たちが当たり前に来ている「洋服」を作っている人達、は当たり前洋服を着ることが出来なくて、服を作る・着る・買うことがどれだけ大切なことか知ることができたから。私たちがよく着ている服はほとんどがファストファッションでこの問題を解決したいと思ったから。</p>	<p>環境に良いオーガニックみたいな素材のトートバッグを買った、！</p>	<p>食べ物では、食べ残しをしないよう心がけた</p>	<p>ある事柄から課題を見出してそこから解決策を考えることが出来る力。</p>	<p>グローバルライフでたくさんの世界、日本の環境や社会の課題を見つけることが出来た。これからSDGSにむけて、解決策を積極的に行っていきたい。</p>
<p>共生分野のパラパラのカードを1つの円につなげるゲームを行った授業が印象に残った。このゲームで繋がりが無さそうなものも最終的にはつながっていたと知ることができたから。</p>	<p>詰め替えや節電節水、商品のマークを見るなどするようになった。、</p>	<p>さまざまな認証マークや取り組みについて知ったのでそれを気にするようになった。</p>	<p>さまざまな知識をつけ、その中で自分ができることは何なのかを考え行動するようになった。</p>	<p>今まで以上に自分にできることの選択肢が広がりそれを意識して行動できるようになった。知っているマークなどが増えてそれが日常生活の中で見つかる楽しかった。</p>
<p>生活とグローバル課題の授業が印象に残っています。なぜなら、この授業から自分の消費活動が、世界にいる人々の影響を与えていることが理解できたからです</p>	<p>エアコンなどの家電を使わずに済ませようとしたり、エシカル消費をするため有機JASマークやエコマークがついている商品を買うようにしました。</p>	<p>できる限りエコな商品やエコな機能を使うようにしている。</p>	<p>地球や人などの観点から社会で起きている問題を見つけ出し、解決策を考える力</p>	<p>自分が知らなかった問題を多く知ることができました。</p>
<p>衣分野のファストファッションが必要かどうかのディスカッションが印象に残っている。授業で、ファストファッションの環境面や労働の面での問題について学びました。そのうえで、ファストファッションが必要ない理由について考えた。(私は必要側。) 相手がどんな問題を指摘してくるかを考えながら、準備をしたことが印象に残っている。</p>	<p>授業で、エシカル消費の大切さを学んだ。しかし、日用品や服をすべてエシカル商品でそろえることは難しい。そのため、ものを大切に長く使うように心がけている。</p>	<p>食品ロスの問題や、貧困地域の食について知り、食に対するありがたみが強まった。</p>	<p>日常生活と社会のつながりを考え、問題を発見する力がついたと思う。</p>	<p>グローバルライフの授業では、日常の中にある問題について考え、班でプレゼンテーションをする機会が多かった。今までの授業では考えることのないものばかりだったので、そこでえた知識や視点をこれからの生活や探求に役立てて行きたい。</p>
<p>1学期の、パーム油についての学習と、ファストファッションとは何なのかについてのビデオ鑑賞です。パーム油とは食品や洗剤など様々な商品製造において使用される油のことで、主にインドネシアやマレーシアで栽培されており、栽培の際に森林伐採や自然環境の破壊など多くの問題を発生させる原因となっております。私はこの授業を通して、社会問題について具体的に知ることができました。また、ファストファッションについての授業では、大企業の裏側について知ると良いきっかけになり、自身の今後の行動に影響を与えました。</p>	<p>授業を通して聞きで得た知識や、グループワークで出された案を実際に</p>	<p>テレビニュースを見る際に、取り上げられた社会問題に対し自身の考えと改善策と一緒に考えるようになりました。</p>	<p>情報リサーチ能力と知識です。</p>	<p>これからも実社会で起きているあはき問題は何か把握あり。自分にできることを行っていきます。</p>
<p>ファストファッションに関する課題の映画視聴と、授業が印象に残っている。理由は、今まで何も考えずにただ安いという理由だけで買っていた服がこんなにも大きな問題を抱えているなんて思ってもみなかった。だったので衝撃を受けたからだ。</p>	<p>服を適切に着て持ちをよくし、なるべくファストファッションに入らないブランドの服を買うように意識している。</p>	<p>服の生産地を考えるようになり、ファストファッションに関するテレビ番組を見た時に改めて知られていないのだと考えるようになった。</p>	<p>どんなものでも何かしらの繋がりがあることを知り、どんな繋がりがあのか考える力。</p>	<p>知らないうちにどんなものど何につながる部分があり、なにができるのか、まず自分にはなにができるのかを考えるようになる授業だと思っています。あまり実感はないものの去年の自分では思いつかないような問題と問題の関係を考えられるようになったので授業を受けていて良かったと思いました。</p>

※個人名等が記載されている部分について、一部改編しています。